

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2022年8月22日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数 2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	指宿市役所	代表者名	打越 明司
担当者部署	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0993222111
担当者役職	主任	担当者氏名	前田伯
		連絡先E-mail	
住所	891-0497 鹿児島県指宿市十町2424番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	職員を対象とした研修等を実施していただいたが、DXを進めていく上で、指宿の現状や社会情勢、一人一人に求められる考え方などを総括して話していただいたため。
アドバイザーへの要望事項	受講者からの反響も大きく、改めて興味関心が湧いてきている部分について、今後もアドバイスをいただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	2022年8月17日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時00分	12時00分	
				活動時間（分）	180
3-2. 派遣場所	会場名	指宿市役所指宿庁舎	最寄駅	二月田駅	
	所在地	鹿児島県指宿市十町2424番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	60人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	指宿市でDXを行う際に必要な、職員の意識の変革が起きていない。そういった中でも、全庁的に推進を図り、自治体DXを達成するためには、若手職員の自由な意見をくみ上げられるような環境を作らなければならないと考えているが、実践する難しさを感じている。また、DXを推進するための人材育成についても学んでいく必要があると感じている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	受講した職員の中から既存の考え方やルールに疑問を持ち、自らが進んで未来の姿を思い描きながら、担当業務を行い、それぞれの立場でチャレンジできる職員を一人でも多く増やしていきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・社会の仕組みが変わるため、自治体の制度やサービスも当然変わる必要がある。 ・観光地として、こういった意味付けを行うことが必要かを考える必要がある。 ・魅力的な自治体になるためには、魅力的な職員になる必要がある。 ・若手職員の提案を寛大な気持ちで受け止める環境を作るべきである。 ・人材育成は「人を育てる」という意識だけでなく、同時に組織を育てるという意識を持つべきである。	

	八つ目効果、八つ目意識の向上だけでなく、同時に組織と育ち意識を向上させている。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	今回の研修で意識の変革を起こしていく必要があると考えていたが、アンケートの結果を見る限り、そういった内容も多く見受けられた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	職員の提案を吸い上げる環境や具体的な行動へと移す取り組みは今後行っていきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果の中で最も多かった内容としては、DXの意味とIT化の違いを言葉の意味として分かっている、「なぜ必要なのか」まで理解できていなかったが、それが理解できたということであった。今回の研修で最も必要とされている意見が多かったため、大きな成果があったと考えられ	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	指宿市の未来のために本当の意味で必要とされる「自治体DXビジョン」を策定する。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



